



11月

暮れなずむ八ヶ岳

撮影データ

撮影時期 11月中旬
 カメラ型 ペンタックス645N II
 レンズ ペンタックスF A
 55-110mm
 フィルム フジRVP100
 露出 1/20秒・F22



(第1土曜日に掲載)

冬の八ヶ岳登山は一般には茅野市の美濃戸から入山します。積雪こそ日本アルプスに比べると少ないですが、寒さは一級品で、強風吹きすさぶ稜線は過酷そのものです。しかし通年営業の山小屋が多いのも特徴で、比較的安全に冬山登山を楽しむことが出来ます。(日本山岳写真協会東海支部・佐藤孝也)

沈む夕日がこの日最後の光を放ち、八ヶ岳を赤く染め上げる。11月の八ヶ岳はすでに冬の装い。凍える寒さの中、標高2760mの硫黄岳付近からその美しい一瞬を撮影しました。

です。特に私は南八ヶ岳に魅せられ、一年を通じて登っています。夏は珍しい高山植物が岩稜に咲き乱れます。中でも「ツクモグサ」と「ウルツプソウ」は、本州では北アルプスの白馬岳とここ八ヶ岳に咲く貴重な花です。少々天気が悪くても、花の観察を目的とすれば価値ある登山になると思います。



「流雲の赤岳」(9月中旬、台座の頭付近から撮影)

